

こんな活動をしています

日政連 かながわ

全日本不動産政治連盟 神奈川県本部

〒220-0004
横浜市西区北幸1-11-15
横浜STビル6F
TEL. 045-324-2001
FAX. 045-324-2006発行人：秋山 始
編集人：大久保 光世<http://www.nisseiren-kanagawa.info/>

No. 4

「全日神奈川政策研究会」発足調印式

平成31年2月1日全日本不動産政治連盟神奈川県本部は、自由民主党神奈川県議会議員との間で「全日神奈川政策研究会」を発足させ、同日、(公社)全日本不動産協会神奈川県本部研修室にて調印式を開催しました。

全日神奈川政策研究会は、県内の不動産業の成長、

発展、活性化を促進し、県民生活の向上を目指すもので、自由民主党神奈川県議会議員を顧問に迎え、県内外の不動産市場の動向、土地・住宅に関する条例・税制並びに経済情勢等に関する意見交換を行い、陳情並びに要望を作成し具現化を図ることを目的に発足しました。

当日は秋山始本部長以下、15名の全日本不動産政治連盟神奈川県本部役員が出席し、自由民主党神奈川県議会議員からは横須賀市選出の牧島功議員をはじめ総勢11名にご参加いただきました。

政治連盟神奈川県本部山崎一守幹事長より顧問議員一人一人に委嘱状が授与されました。

続いての合意書への調印は、厳かな雰囲気の中にも笑い声も混じり、秋山本部長と牧島功議員より署名・捺印の後に記念撮影が行われました。

調印式は15時に松本総務委員長の前で開始され、唐橋和男副本部長の開会のあいさつ、秋山本部長による主催者あいさつと進行し、自由民主党神奈川県議会議員を代表し、牧島功議員からごあいさつを賜り、今回の調印式に至る経緯についてご報告をいただきました。

その後、双方の出席者の紹介を行い、全日本不動産調印式に引き続き懇親会も開催され、食事を摂りながらの和やかな歓談の中、ご参加いただいた議員団の皆様全員に2月16日に開催となる政経懇談会の招待状が配られ、16時20分の山崎幹事長のあいさつで閉会となりました。



調印式に参加した日政連役員15名と政策研究会顧問を務められる11名の県議会議員の皆さん



合意書に署名・捺印された秋山始本部長(左)と牧島功県議会議員(右)

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 全日神奈川政策研究会 神奈川県議会議員 顧問 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

きりゅう ひであき 議員
選挙区：横浜市港南区いちかわ かずひろ 議員
選挙区：藤沢市ふじしろ ゆうや 議員
選挙区：大和市うち みほこ 議員
選挙区：横浜市青葉区かみくら ひろあき 議員
選挙区：秦野市たかはし えいいちろう 議員
選挙区：横浜市保土ヶ谷区まきしま いさお 議員
選挙区：横須賀市たなか とくいちろう 議員
選挙区：川崎市幸区かわもと まなぶ 議員
選挙区：川崎市中原区しきだ ひろあき 議員
選挙区：横浜市都筑区かとう もとや 議員
選挙区：横浜市西区

5年ぶりの政経懇談会を盛大に開催

神奈川県本部は、平成31年2月16日(土)、横浜ベイホテル東急(横浜西区みなとみらい)にて政経懇談会および懇親会を開催。懇談会は、講師に黒岩祐治神奈川県知事、菅義偉内閣官房長官、全日政策推進議員連盟会長・衆議院予算委員長の野田聖子議員をお招きし、会員122名出席のもと行われました。

平成26年2月以来5年ぶりの開催となった今回、秋山始本部長は冒頭で、「2月1日には県議会議員11名の皆さまに参加いただき、県本部で初めてとなる『全日神奈川政策研究会』を立ち上げました。これにより県内での、より安定した不動産事業の成長・発展・活性化を図りたいと考えています」と挨拶しました。



菅義偉内閣官房長官を囲んで



菅義偉内閣官房長官

講演では、まず初めに黒岩知事が、知事就任時より将来に向けて取り組み続けている「いのち輝くマグネット神奈川」諸施策について、「医療の充実、食の安心安全、農業、環境など多岐に取り組み中で、昨年は国連のSDGs達成に向けて活動を行う団体として、神奈川県が『SDGs未来都市及び自治体モデル事業』に選ばれ、また推進中の『未病(ME-BYO)』では、関連産業の創出や教育体制の向上ほか川崎・殿町エリアへの最先端医療拠点配置等の特区戦略も行っている。超高齢社会の課題先進国といわれる日本の中で、課題先進県として、今後も人生100歳時代に向けて『笑い溢れる充実したコミュニティ形成』を目指していく」とのお話がありました。

続いて、菅内閣官房長官が登壇し、「安倍政権の方向性」について、「第2次政権発足から7年目となり、この間、日本経済再生と外交安全保障の再構築等を行うアベノミクスで、長引く景気低迷を打ち破るための三本の矢『金融緩和、財政出動、成長戦略』に取り組んできたが、雇用の増加や地価が26年ぶりに向上になるなど結果は数値に表れている。さらに地方の活力促進のために着手した観光立国(政策)と農林水産業の大改革では、昨年は訪日外国人が3,119万人に増加、60年ぶりの農協改革や42年ぶりの減反政策と70年ぶりの林業・水産業の各法の改正も実施し、今後は安全保障や社会保障制度への一層の取り組みも行っていく考え」と説明されました。



黒岩祐治神奈川県知事



秋山始本部長



野田聖子衆議院議員

野田議員からは、「近未来の経済を良くするために」とし、「経済は人によって成り立つ。天然資源の少ない日本がここまで成長してこられたのは先人の智慧の積み重ねによるもの。人口減少、個人消費の伸び悩みなどの課題がある中、近未来の不安を取り除くためには当たり前の子どもたちが生まれ育っていくことのできる国になることが重要ではないか。不動産業界においては、若い世代の間では家や車の所有は、もはやステータスではなくトレンドが変わってきている。現状を放置せず、ニーズを越えたWANTSすなわちイノベーションを見つけていけるかどうか、今が正念場」とのお話をいただきました。

その後、会場を移して開催された懇親会では、来賓の原嶋和利会長、野田議員の挨拶、ご臨席いただいた国会議員紹介に続き、甘利明自由民主党・選挙対策委員長ほか各議員より挨拶があり、その後は県議会議員代表として、顧問および全日神奈川政策研究会代表の牧島功議員と、梶村充横浜市長よりそれぞれ祝辞をいただき、松永幸久幹事長の発声で乾杯となりました。



人口減少問題や地籍調査、SDGsへの取り組みなど多岐に渡る市政が報告された

開港160周年を迎える横浜市 多岐にわたる活発な情報交換を実施

横浜支部は、平成31年1月30日(水)、ホテル横浜ガーデン(横浜市中区山下町)において、平成30年度政経懇談会及び懇親会を開催しました。

政経懇談会は、自民党横浜支部幹事長 梶村充氏、横浜支部議員団長 横山正人氏をはじめとする横浜支部議員8名の方々をお招きし、山崎一守神奈川県本部幹事長、佐々木支部長ほか笠原副支部長及び支部所属会員55名の出席のもと開催されました。

冒頭、山崎幹事長から、主催者代表の挨拶に続き、自民党県議会議員12名(うち横浜支部選挙区では3名)による顧問団と、2月1日(金)に調印式が行われた「全日神奈川政策研究会」の発足について、顧問団・同研究会両組織の立ち上げ経緯と活動意義の説明や、今後に対する抱負とともに、出席する会員への協力要請が述べられました。

続いて、佐々木支部長による挨拶と祝電が披露されたのちに市政報告となり、梶村市連幹事長から、国土交通省による平成23年9月の都市計画法改正によって県から横浜市へ移譲された、都市計画決定権限及び「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づき、昨年、横浜市が主導かつ中心となつて行われた市街化区域・市街化調整区域の線引きと、今年度開始予定となっている用途地域見直しについての説明がありました。

その後、ご出席いただいた市会議員の皆さま一人一人から日々行われている政策についてのお話があり、それぞれの担当地区における情勢に係る活動の詳細として、人口減少問題や地籍調査、建築物への木材使用促進による地球温暖化防止の貢献やSDGsへの取り組み、商店街活性化に向けた対策、災害時のコミュニケーションFM活用展望等々、多岐にわたって興味深い報告をいただくことができました。

懇談会終了後、会場を移して開催された懇親会では、高長谷組織広報委員長と来賓代表の梶村市連幹事長から挨拶をいただいたのち、芳賀一三支部前幹事長の発声によって乾杯となりました。

懇親会では、終始和やかな雰囲気情報・意見等の交換が交わされながら出席者同士の交流が深められ、今年開港160周年であるとともに、ラグビーワールドカップの地元開催を控える横浜市への今後の期待を感じさせる盛況ぶりとなる中、最後に、笠原副支部長の挨拶によって閉会となりました。

2 横須賀支部

政経懇談会を開催

市の「空き家」対策減少に向けた取り組み



石渡卓 湘南信用金庫 理事長

平成29年3月8日(金)、セントラルホテルにおいて横須賀支部の企画運営にて政経懇談会を開催致しました。

今回の政経懇談会は、湘南信用金庫理事長の石渡卓様、横須賀市役所のまちなみ景観課課長の島憲之様をお招きしての二部形式にて行いました。

山崎幹事長の主催者挨拶の第一部として、島憲之課長から、「横須賀市の空家対策について」の講演がありました。

横須賀市内にて増えている空家に対し、有効利用する為の各種助成、空家登録バンク、各機関との連携など、専門部署であるまちなみ景観課を中心とした市をあげての様々な施策、空家減少への取組などについて参加者に丁寧にご説明いただきました。

第二部は湘南信用金庫理事長の石渡卓氏から「横須賀市の経済状況」についての講演がありました。横須賀市の人口動態、地域経済、付加価値による差別化によ

るこれからの経営などについて、具体的な事例やデータを示した石渡理事長の経済講演に、参加者の皆さま

も大変興味深く講演にお聞き入っております。

また、第一部、第二部の各講演後には活発な質疑応答も行われました。



講演の終了後は、最近話題の横須賀海堡井にて昼食を兼ねた親睦会を行い、石渡理事長、及びご参加者の皆さまにもご参加いただき、和やかな雰囲気の中で懇親を深め、今年度の政経懇談会は閉幕となりました。

今後とも少しでも多くの会員の皆さまにご参加いただける内容の濃い企画を考えてまいります。



3 湘南支部

早稲田ゆき先生から20東京オリンピックへの動きを聞く



早稲田ゆき氏

懇談会を開催致しました。講師には衆議院議員の早稲田ゆき氏をお招きしました。早稲田氏は集団的自衛権の廃止、原発ゼロ法案、防災、観光、子育て政策の提案など精力的に活動されています。

講演内容として、本国会

平成30年8月30日(木) 藤沢商工会議所ミナパークにおいて、湘南支部 政経

4 県央支部

厚木市議3名、県議3名と県央エリアの意見交換



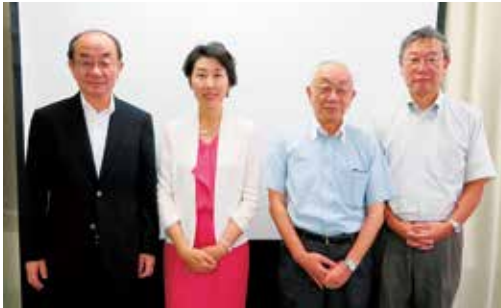
鈴木正美支部長

平成31年2月19日(火)、レンブラントホテル海老名に於いて平成30年度県央支部政経懇談会を開催致しました。

今年度は神奈川県議会議員三名(海老名市選出 長田進治氏・大和市選出 藤代優也氏・厚木市選出 山口貴裕氏(順不同)に加え、

を振り返って、これからの不動産業界・2020年東京オリパラを見据えた動きについてなど、お話いただきました。

来年、東京2020大会において、江ノ島でセーリング競技が開催されることもあり、2020年東京オリ



早稲田ゆき氏と支部役員一同

東口の再開発について、大和市北部・南部の交通整備状況・経済格差について、サイクリングロード・歩道の整備等についての質問が出され、各県議会議員と解消策・今後の展望について意見交換が為されました。

また、県央地域の交通網の整備、癌・糖尿病・薄毛予防に関する取組み事例等についてユーモアを交えた普段話の聞くことが出来ない話を聞くことが出来ました。



5 西湘支部

県議3人、平塚市議会1人、各議員から内容の濃い貴重な情報

平成30年度 第3回研修会ならびに政経懇談会

平成31年1月28日(金) ホテルサンライフガーデンに於いて、政経懇談会を開催し、支部会員の49名の会員の参加を頂きました。

守屋てるひこ・米村かずひこ・森正明神奈川県議会議員・数田俊樹平塚市市議員をお招きし、各議員より、それぞれ、県議会、市議会における所属する委員会での活動の報告ならびに、住みやすい街づくりの重要性、県西地域をいかにしたら活性化出来るか、人口流失を如何に食い止めること

が出来るか、調整区域を活用する為の整備計画のあり方、またその制度化、空き家対策をどうするか等々、それぞれのお立場で熱意をもって語っていただきました。

研修会・政経懇談会・賀詞交歓会と内容の濃い、実に有意義な催事とすることが出来たと思います。

その後、賀詞交歓会が開催され、井上義行衆議院議員、米村かずひこ・森正明県議会議員、数田俊樹平塚市議会議員の御臨席を賜

は国政、県政、市政など、議員の方をお招きし、お話を聞く機会を持ちたいと思います。



守屋てるひこ 神奈川県議会議員



森正明 神奈川県議会議員



数田俊樹 平塚市議会議員

7 川崎支部

5名の市議に各会派の協力体勢、意見の違いを聞く



市政報告や意見交換などを行う川崎市議のみなさん

川崎支部では、平成31年2月12日(火)エポック中原において、川崎支部政経懇談会を開催致しました。自民党から二名、公明党、共産党、無所属議員から各一名ずつご参加いただき、「市政報告及び不動産に関する懸案事項」についてと事前

ルートの途中で、問題点や現状での有力ルート・開業予定時期(平成42年)など詳しい説明を受けました。また、党派を超えた協力体勢や意見の違う部分など、熱気ある討論会のような雰囲気もありました。その後の懇親会では各議員さんとの名刺交換や会食・会話も弾み、今後の政治と経済の架橋になる政経懇談会になったと思います。異なる会派の議員さんをお招きする和やかな川崎支部らしい特色ある交流会でしたので、来年以降もより多くの会員様のご出席と、ご意見を頂戴出来れば幸いです。

6 相模原支部

相模原市と座間市の県議、市議16名と政策に関して活発に意見交換

平成30年11月30日(金)、市内中国名菜 敦煌にて政経懇談会を開催しました。県本部から山崎一守幹事長にもご参加いただき、支部会員30名、相模原市と座間市の県議、市議16名、合わせて47名のご参加をいただき、デイスカッション形式で行われた懇談会は大変盛り上がりしました。

テーマは①相模総合補給廠跡地、橋本リニア再開発をどうするか? ②相模原市の今後は? ③座間(県央地区)の今後は? を取り上げ、議員の皆様から相

模原市、座間市の多岐にわたる政策に関してのお話と会員との活発な意見交換もあり、まさに討論会のように時間が足りないくらいでした。

そして懇談会の後、懇親会を行いおいしい中華料理とお酒も交えて普段は聞けない興味深いお話もあり、名刺交換・情報交換等、終始和やかな雰囲気の中で幕を閉じ、相模原支部ならではの楽しく有意義な政経懇談会となりました。



横須賀商工会議所 不動産部会

横須賀市へ『狭あい道路の取り扱いに関する要望書』を提出

本市には、緊急車両やタクシー等が入れない狭あい道路(幅員4m未満の2項道路)が多数存在します。そのために住民の安全性快適性が損なわれ地価が上がらず相続放棄地となつていく住宅地の実情や、20年前からこの問題に取り組んでいる藤沢市では人口増加などの成果を出している状況をもみても、当部会では本市の狭あい道路に関する取扱いが人口減少他の原因にもなっている大きな問題であると考えています。

ついでには、こうした状況に鑑み、長年状況が改善されていない本市の狭あい道路拡幅整備補助事業につき、簡素化と迅速化、柔軟な対応、補助額の増額、併せて狭あい道路の整備を促進する条例を制定し、市によりセッバック部分の買取りを行うよう要望書を提出しました。



左から 田口部会長、上地横須賀市長、草間副部会長、山崎副部会長、桐ヶ谷前部会長

西湘支部 支部員 大沼英樹氏が二宮町議に当選



平成30年11月18日、二宮町議会議員選挙において、西湘支部会員の「大沼英樹氏」が初立候補ながら831票を獲得し、第7位の成績で当選されました。

大沼氏は二宮町で不動産業を営む傍ら、地元の消防団にも所属し、地域のボランティア活動にも積極的に参加されています。

平成30年度の全日本不動産政治連盟神奈川県本部は、全日神奈川政策研究会の発足や5年ぶりとなる県本部主催の政経懇談会と非常に充実した活動の一年となりました。

今後はこの全日神奈川政策研究会における顧問議員との会合を定期的に設けることで、行政や国に対する我々不動産業界としての要望事項・政策提言の働きかけを一層強化し、日政連としての目的である会員の皆

二宮町議選確定票

1-351 大沼英樹	1-352 大沼英樹	1-353 大沼英樹	1-354 大沼英樹	1-355 大沼英樹	1-356 大沼英樹	1-357 大沼英樹	1-358 大沼英樹	1-359 大沼英樹	1-360 大沼英樹
1-361 大沼英樹	1-362 大沼英樹	1-363 大沼英樹	1-364 大沼英樹	1-365 大沼英樹	1-366 大沼英樹	1-367 大沼英樹	1-368 大沼英樹	1-369 大沼英樹	1-370 大沼英樹
1-371 大沼英樹	1-372 大沼英樹	1-373 大沼英樹	1-374 大沼英樹	1-375 大沼英樹	1-376 大沼英樹	1-377 大沼英樹	1-378 大沼英樹	1-379 大沼英樹	1-380 大沼英樹
1-381 大沼英樹	1-382 大沼英樹	1-383 大沼英樹	1-384 大沼英樹	1-385 大沼英樹	1-386 大沼英樹	1-387 大沼英樹	1-388 大沼英樹	1-389 大沼英樹	1-390 大沼英樹
1-391 大沼英樹	1-392 大沼英樹	1-393 大沼英樹	1-394 大沼英樹	1-395 大沼英樹	1-396 大沼英樹	1-397 大沼英樹	1-398 大沼英樹	1-399 大沼英樹	1-400 大沼英樹



狭あい道路問題について検討を重ねた要望書を提出

様の権益擁護および消費者の市場選択の自由を目指して参ります。

この日政連かながわ第4号の発行につきましては一年間の活動のご報告をさせていただきますとともに、全日本不動産政治連盟神奈川県本部の活動に対し、多大なるご尽力を、数多くの役員・会員の皆様から頂戴しましたことに感謝し、本稿を以て改めて御礼申し上げます。

組織広報委員長 大久保 光世